

特集

図書館司書の調べ方



中学生の職場体験学習。
宮城県図書館の役割や
司書の仕事を学ぶ。
—新聞雑誌室にて。

「図書館の效能」

谷村 智康

「今年の就活は大手指向」との報道が腑に落ちない学生と、ことの真偽を調べて雑誌に寄稿することになりました。

「でも、どうやって」と学生が質問してくるので、「図書館で、司書に相談すれば良いんだよ」と話をすると、困惑の表情。分かる。司書が、単なる書籍の貸与管理係ではなく、知的生産を助力する専門家だとは、私も同年代の頃には知りませんでしたから。

論より証拠。学生は図書館に向き、調査の趣旨を司書に伝えると、ずらりと出てくる参考資料の目録。そしてバックナンバーの深さ。そのおかげで、景況とは無関係に、いつの時代も「学生の就職希望先は大手指向」と見出しが付いていることが立証できました。

なぜ、名だたる新聞雑誌にそういう記事が並んでしまうのかは、本筋でないので別の機会に譲るとして、学生は図書館のすばらしさを知ると共に、同様に検証されるのだからとの重圧で、一字一句おろそかにできないと執筆していました。図書館には、知的生産だけでなく、研鑽の機能もあるんですね。

(たにむらともやす マーケティングプランナー)